

「続・秋の収穫」

9月19日(金)1年生がさつまいもほりをしました。

春に植えたさつまいもの苗。1年生は、登校してから苗に水をしっかりとあげていました。いよいよ収穫です。丁寧に土を掘って、掘って…。大きな、おいもが出てくると、大きな歓声が!!たくさんの収穫に子どもたちも満足そうでした。



同じ日、3年生がお米の精米をしました。

学校近くのコイン精米所へもみを持っていきます。1輪車(ねこ)に収穫したもみの袋を積み、仲間と協力(「おれが持つ!」「わたしが持ちたい!」はありましたが)して運びました。

「グワン、グワン…。」大きな機械が動き出し、投入したもみがどんどん吸い込まれていきます。

「ザザー。」気持ちのよい音を立てて、白いお米が落ちてきます。「まだ出てくるよ。」「ペダルを踏んでいてね。」声をかけ合って、こぼさないように袋詰めしました。

講師の先生や保護者の皆様のご協力のおかげで、もみ時きから田植え、稲刈り、脱穀・精米のほとんどの工程を3年生は体験することができました。(いつもありがとうございます!)

さあ、次はこのお米づくりに関わっていただいた人たちへ感謝する会です。

